

- p.16, p.69 #7 - 5 の問題文で

$$\frac{x}{13} + \frac{y}{31} \text{ が正で最小, かつ } x \text{ も正で最小となる整数の組 } (x, y)$$

となっている箇所を

$$\frac{x}{13} + \frac{y}{31} \text{ が正で最小となるもののうち } x \text{ も正で最小となる整数の組 } (x, y)$$

に訂正いたします。

- p.40 左段 上から 4 行目 $= 275 \times 42 + 61 \times (-9)$ となっていますが,
 $= 275 \times 2 + 61 \times (-9)$ に訂正いたします。

また, p.40 左段 上から 9 行目

$$\gcd(275, 61) = \gcd(61, 30)$$

となっている箇所を

$$\gcd(275, 61) = \gcd(61, 31)$$

に訂正いたします。

- p.41 左段 $D_{p,q}$ の式の 3 行目 $-\frac{34}{5}q$ となっている箇所を $-\frac{37}{5}q$ に訂正いたします。

- p.43 左段 下図の直前

$$\begin{cases} \frac{v-4}{u+2} \times (-1) = -1, \\ \frac{v+4}{2} = -\frac{u-2}{2} + 1 \end{cases} \text{ より } \begin{cases} u = -3, \\ v = 3. \end{cases}$$

となっている箇所を

$$\begin{cases} \frac{v-2}{u-4} \times 1 = -1, \\ \frac{v+2}{2} = \frac{u+4}{2} - 3 \end{cases} \text{ より } \begin{cases} u = 5, \\ v = 1. \end{cases}$$

に訂正いたします。

- p.44 左段 三角形の成立条件の囲みの中で, 上から 3 行目

$$a + b > c, \quad b + c > a, \quad c + a > b$$

の式に「 $\dots(*)$ 」を追加し,

$$a + b > c, \quad b + c > a, \quad c + a > b \quad \dots(*)$$

と訂正いたします。

- p.50 右段上から 10 行目 $0 \leq 3\theta < 6\pi$, $\theta \neq \frac{3\pi}{2}, \frac{9}{2}\pi$ となっておりますが,
 $0 \leq 3\theta < 6\pi$, $3\theta \neq \frac{3}{2}\pi, \frac{9}{2}\pi$ に訂正いたします.

- p.60 中央付近の符号にミスがありました (2 箇所).

$$x - y - 14 < 0$$

となっている箇所を

$$x + y - 14 < 0$$

に,

$$p - q - 14 < 0$$

となっている箇所を

$$p + q - 14 < 0$$

に訂正いたします。

- p.62 左段 (3) の 2 行目で

$$AE : EC = AB : AC$$

となっている箇所を,

$$AE : EC = AB : BC$$

に訂正いたします。

- p.63 ②式について, $f(x) = (x - 2)(x - 3)Q_2(x) + (x + 7)$ に訂正いたします.

- p.65 #6 - 11 の解説 次のように訂正いたします.
… のうち, 123 より小さい

$$102, 103, 104, 105, 106, 107, 108, 109, 120$$

の 9 個と 789 より大きい

$$790, 791, 792, 793, 794, 795, 796, 798$$

の 8 個を除いた

$$504 - (9 + 8) = 487$$

個ある.

- p.76 右段上から 11 行目から 12 行目にかけて

$$(\angle PAC = \angle PDB) \text{ の極限状態が接弦定理 } (\angle PAT = \angle PTB)$$

を

$$(\angle PCA = \angle PBD) \text{ の極限状態が接弦定理 } (\angle PTA = \angle PBT)$$

に訂正いたします.

- p.82 #9 - 8 (2) $2(m-1)^2 < m^2 + 1$ のあとの最後の 3 行を

$$m^2 - 4m + 1 < 0.$$

$$2 - \sqrt{3} < m < 2 + \sqrt{3}.$$

に差し替えて訂正いたします。(それにあわせて (3) の最後 $\frac{1}{2} < m < 2$ を $2 - \sqrt{3} < m < 2 + \sqrt{3}$ に訂正いたします.)

- p.83 吹き出しの中の放物線の軸の式が $x = a$ となっていますが, $x = a + 1$ に訂正いたします. またあわせて, その左の $a < 3$ という式を $a + 1 < 3$ に訂正いたします. 正しくは,

$$\begin{cases} a + 1 < 3, \\ f(3) = (a - 1)(a - 6) \geq 0. \end{cases}$$

です.

- p.87 左段 上から 9 行目 $2 - y = 32 (> 0)$ となっていますが, $2^y = 32 (> 0)$ に訂正いたします.
- p.90 右段 下から 2 行目 次のように記述したかったのですが, 字が重なっており読みづらくなっています.

$$= 2 - \frac{n+2}{2^n} + 1 - \frac{1}{2^n} = 3 - \frac{n+3}{2^n}.$$

参考 (2) はいわゆる “ \sum (等差)(等比)” の形の和の計算...

- p.94 #11 - 8 の問題出典ですが, 首都大学東京大学 となっていますが, 首都大学東京 に訂正いたします.
- p.94 右段上部における #11 - 8 の a の値として, $a = \frac{\sqrt[3]{4}}{2}$ としている箇所が 2 箇所ありますが, ともに $a = \frac{\sqrt[4]{3}}{2}$ に訂正いたします.
- p.103 中央

$$(\text{右端にのせるオモリの重さ}) : (\text{左端にのせるオモリの重さ}) = 2 : 1$$

となっていますが,

$$(\text{左端にのせるオモリの重さ}) : (\text{右端にのせるオモリの重さ}) = 2 : 1$$

に訂正いたします.

以上